

## Part 1 基本情報

### 1. イエメンプロフィール(外務省HP各国情勢より引用)

- |           |   |
|-----------|---|
| (1)正式名称   | (和文)イエメン共和国<br>(英文)Republic of Yemen  |
| (2)政体     | 共和制   |
| (3)首都     | サヌア   |
| (4)面積     | 55.5万平方キロメートル(日本の約1.5倍弱)  |
| (5)人口     | 約2,300万人(日本の約6分の1)(2008年/世銀)  |
| (6)民族     | アラブ人(他にインド系、エチオピア系もいる)  |
| (7)言語     | アラビア語   |
| (8)宗教     | イスラム教   |
| (9)略史     | 紀元前10世紀以前～ 古代イエメン地方に南アラビア文明が栄える<br>9世紀～ ザイド派(シーア派)宗教指導者が支配<br>16世紀～17世紀 オスマン・トルコが支配<br>1918年 トルコからイエメン王国独立→1962年共和革命、イエメン・アラブ共和国樹立(旧北イエメン)<br>1967年 英国から南イエメン人民共和国独立→1969年共産政権樹(イエメン民主人民共和国)(旧南イエメン)<br>1989年11月30日 アデン合意により南北統一への途が開かれる<br>1990年5月22日 南北イエメン統合によりイエメン共和国成立 |
| (10)在留日本人 | 54人(2010年8月現在)  |
| (11)気候    | 首都サヌアは標高 2300メートルの高地であり、サヌアを含む北部山岳地帯は年 2回の雨季がある(3.4月と8.9月)。雨季の間は夕方に一時的に雨が降ることが多く気温が下がり夏でも朝晩は冷涼。一方南部(アデン州)、西部(ホデイダ州)などは5月から10月には40度前後まで気温が上がり多湿。   |

### 2. 業務のための基礎データ

#### (1)JICA事務所の概要

名称 : JICAイエメン支所(JICA Yemen Office)  
 住所 : House No.10, Street No.27, Off Amman Street, Sana'a  
 連絡先 : 国番号 : 967  
           市外局番 : 01(サヌア)  
           電話 : 01 - 448006 / 448117  
           FAX : 01 - 442435  
           URL : <http://www.jica.go.jp/yemen/english/index.html>

執務時間 : 08:30-13:00 および 14:30-17:30 (昼食時間 13:00-14:30)

休日 : 木曜・金曜

事務所までの交通 :

【空港から】

メータータクシー (Raha) で20 ~ 30分 (一律2000YR)

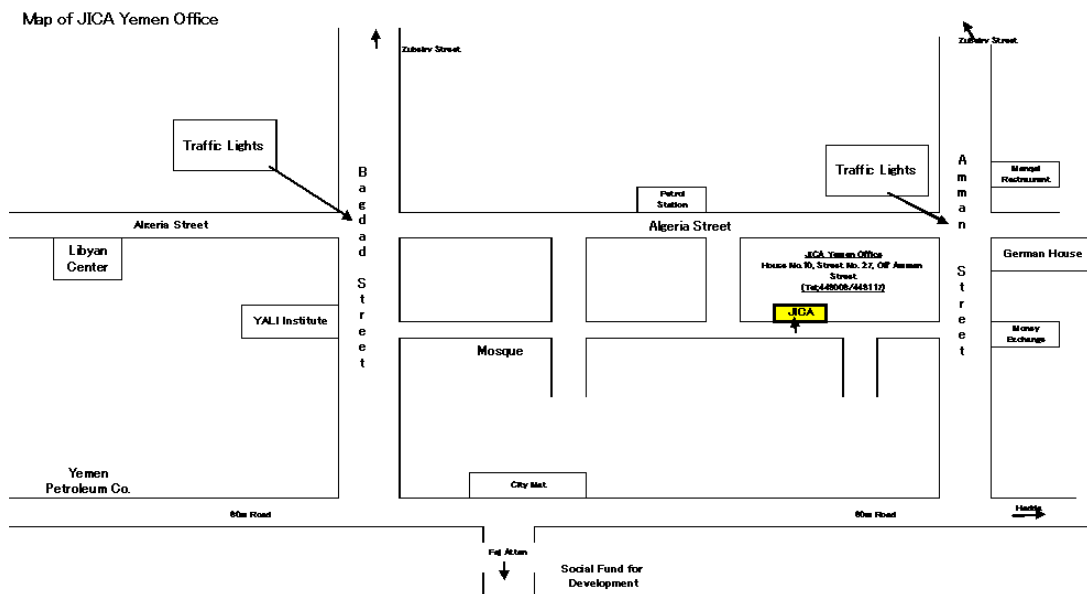
【空港以外から】

タハリール広場からタクシーで20分 (300YR程度)

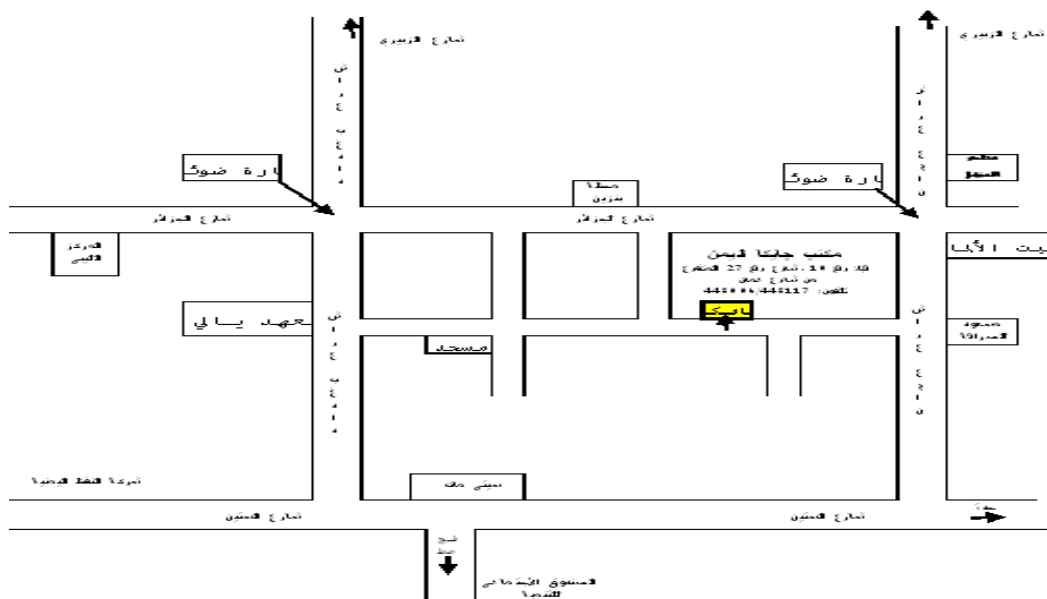
日本大使館からタクシーで20分 (300YR程度)

(2) JICA事務所周辺地図

英語版



アラビア語版





## Part 2 生活情報

「生活情報」は特に記載のない限りJICA事務所周辺の情報を中心に掲載しています。

## 1. ホテル、住宅



## 1-1 ホテル

サヌアの目抜き通りであるズベイリ通りにあるメルキュールホテルがよく利用される。

長期滞在者用のアパートメントホテルはハッダ通り周辺に多く、部屋はゆったりしていて、リビングルームと独立した台所がついており、最小限の調理器具と食器類も揃っている。借家を見つけるまでの期間、アパートメントホテルを利用している関係者も多い。中・高級ホテル、アパートメントホテルは原則米ドル払いで、多くのホテルではクレジットカードによる支払いも可能である。

安価なホテルはタハリール広場周辺に多く点在しており、YR払いが原則。



- ・Mercure Sanaa Al Saeed (メルキュールホテル)
- ・Movenpick Hotel (モーベンピックホテル)
- ・Sheraton Hotel (シェラトンホテル)
- ・Sheba Hotel (シバホテル)

## 1-2 住宅事情

最近新築の外国人用の住宅物件が増えてきているが、家賃は年々値上がりしている。国際機関、大使館、職員・館員の住居は一軒家(Villaと呼ばれる)が多い。

## 1-3 住宅の探し方

住宅は不動産会社を通して探すのが一般的。不動産会社は対象物件周辺にオフィスを構えていることが多くサヌア市内に点在している。形態(アパート、独立家屋など)、部屋数、地域、予算などの希望を伝えれば、該当する物件を紹介してくれ、家主の立ち会いのもと、物件を見ることができる。家賃はUS\$建てが基本。

主な不動産会社は以下のとおり。



- ・ Al-Suraimi (アルスレイミ)
- ・ Ahmed Muraisi Real Estate(ムライシ)
- ・ Relax-Inn for Housing

## 1-4 住宅選定上の留意点

特に留意すべきは、地域、物件(形態、設備、間取り)、安全性、家賃、家主等であるが、これらすべてが満たされることはまれであり、それぞれの優先順位で折り合いをつけることになる。

### < 地域 >

日本人駐在員が多く住む地域としては、かつては大使館等が点在したディプロマット地区であったが近年新興地としてハッダ地区に移ってきており、高級住宅やアパートメントホテルが建設されている。ハッダ地区には外国人が多く居住しており他の地域に比べ家賃は割高である。ディプロマティック地区の物件は築年数を重ね老朽化が目立つ物件もあるが新興住宅地と異なり落ち着いた住居区である。

### < 物件 >

サヌアの住宅は、Villaと呼ばれる独立家屋(階全体の間借りを含む)、アパート、アパートメントホテルに分類することができる。一般に、ハーリスと呼ばれる門番を雇うことが多いが勤務態度、セキュリティ面で問題があるケースも多く雇用するには注意を要する。停電が多いサヌアではジェネレーターの設備があると重宝するが設置している住居は少ない。給水が止まることも多いため、屋上等に十分な容量の水タンクがあるか、水揚げポンプの機能もチェックする必要がある。浴室、台所等水周りは修理の必要なことが多く入居前に家主負担で修理を完了させておく必要がある。

家具付き物件は生活に必要な家具と電化製品のほとんどが揃っている。また、ケーブルテレビの入っているところが多い。新規に電話回線を引くには煩雑な手続きが必要になるため、すでに電話がついていることが重要である。また、インターネット接続を開始するにも手続きに時間がかかる。

間取りは部屋数の多いものも多く、寝室、浴室が2つ以上ずつあることが多い。入居前に設備に不具合がないか、家具付きの場合は壊れていないか、家主立ち会いのもと、実際に家具を確認したほうがよい。

車を所有する場合は、専用の駐車場あるいは車庫の有無を確認すること。一時帰国や旅行などで長期間留守にする間、安全に車を保管しておく場所が必要である。

家賃は一戸建てで月額1500\$ ~ 2500\$、アパートは1000\$ ~ 2500\$ (ともに家具付、一年契約の場合)で、契約時に半年から1年間の前払いを要求されることが一般的である。

### < 家主 >

突然の家賃値上げを要求してきたり、設備や備品の修理に誠実に対応してくれなかったりする家主も時々見受けられる。信頼のおける不動産会社を選び、契約前に契約書を熟読し確認する必要がある。また、退去時に住居整備費、もしくは清掃費として法外な金額を要求されるというトラブルも散見されるので、契約時に充分確認しておく必要がある。

### < その他 >

サヌアの気候は概して快適で、夏は涼しく冬はあまり冷え込まないため、冷房・暖房機器を備えている物件は少ない。

風呂の給湯方式は電気式の給湯器を備えたところがほとんどだが、容量が小さくせいぜい一人がシャワーを浴びるだけの容量の場合も多いので、浴室の給湯器容量のチェックは重要である。契約時に交渉して容量の大きいものに変えてもらうことも一案である。

### 1-5 住宅の契約

契約期間は家主との協議により、1～2年間となる。契約時に3か月～6か月の家賃の前納や1か月の保証金の支払いを求められることが多いが、これは家主との協議によって決まる。

通常不動産会社を介して住居契約が成立した場合、仲介手数料として家賃1ヶ月分を支払うことが多いが、全額家主が負担する・家主と借り手で折半する・借り手が全額負担する等ケースバイケースである。

契約期間満了の30日前までに、契約を更新するか否か、家賃等について話し合う必要がある。

退去する際に修繕費として不当な金額を要求される場合に備え、契約を交わす際にどういうケースはどちらが負担するのか明示した上で契約時に合意を得ておくといふ。家賃の支払いは、銀行振り込みまたは家主に現金で払うのが一般的である。

### 1-6 ガス、水道などの手続きと管理

契約時に確認すべきであるが、電気、ガス、水道などは、特に借り手が手続きする必要はなく、入居後すぐに使える場合が多い。通常電気代と水道代は月に1回メーター検査員が請求書を各世帯に配布する。検査員がメーターを見ず適当な数字を伝票に登録することも多いため時々メーターを確認するとよい。同じ建物に家主が住んでいれば、これらの支払いを代行してくれることがある。ガスはガスボンベが空になったら街頭の販売人から直接購入する。

一般にイエメンのガスボンベやレギュレーターは古く、ボンベ交換も専門業者ではなく利用者(素人)が行うため、ガス漏れ等の危険が高く、ガスボンベの爆発による死傷事故が頻繁に発生している。ガスボンベは出来るだけベランダ等の室外に設置するか、住居の構造上室外に置くのが難しい場合は、長めのホースを使って出来るだけボンベをガスレンジから離すとともに、常に窓を開放して換気を行う、ガスホース・レギュレータ(含むパッキン)を確認し、古くなっている場合は交換する等注意を要する。

ゴミに関しては、毎日決まった時間にゴミ収集車が回収してくれる。ゴミ捨ては決められた袋、場所、時間はなく路上に置く。ゴミの分別収集は行われていないが、換金目的に捨てられたゴミからペットボトルやアルミ缶を集めて回る人がいるため、別にしておくと親切。

## 1-7 家電

### (1) 電圧

電圧は220V。変圧器は、日本製品に対応するタイプのものが入手可能なため日本から持参する必要はない。電圧が不安定なため精密機器を持参する場合はスタビライザーを日本から持参するとよい。

### (2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントの形状は日本と異なり、下記のようなBF型が広く使われているほか、丸い差し込み口が2個ついた丸2ピンヨーロッパタイプ(C型)も使われている。様々な型に対応したマルチコンセントアダプターが現地で簡単に入手できる。



BF型



C型

モジュージャックの差し込み口は、日本と同じである。

### (3) 家電製品

テレビ、電子レンジ、冷蔵庫、洗濯機、掃除機、ラジカセ、アイロン、ヘアドライヤー、炊飯器など現地で調達できる。型は古いが日本のメーカーのものも見つけることができる。

## 1-8 家具保険

該当情報なし。

## 1-9 その他

特になし。

## 2. 衣料、理容



### 2-1 衣料全般

#### (1) 一般事情

変化に富んだ地形のため気候は場所によって大きく異なる。サヌアは年間を通して過ごしやすい気候である。冬は朝晩冷えるもののジャケットかセーターが1枚あれば十分。沿岸部は年間を通して高温多湿である。

#### (2) 日本から持参したほうがよい衣料

デザイン、センス、質を問わなければ子供服から普段着までほとんどのものが購入可能。ビジネススーツは日本から持参するほうがよい。

#### (3) 現地で調達したほうがよい衣料

女性が外出時着用するアバヤ類。

#### (4) その他の留意点

男女ともに肌を露出しない格好を心がける必要があり、在留邦人女性の大半はアバヤと呼ばれる黒い薄手のコート状の服を着用し、頭髪を隠すスカーフ(マクラマ、ヒジャーブ)を被っている。

## 2-2 礼装

### (1) パーティー

男女が同席する場合は肌を露出しない服装を着用する。

### (2) 式典

同上

### (3) 冠婚葬祭

結婚式に出席する機会が多いため、着任後現地でドレスを購入するとよい。男女別に分かれて行われることから、女性にとっては男性の目を気にせず楽しめる重要な娯楽の一つであり年齢に関係なく極端に肌を露出した派手なドレスを着用するため、地味な服装で参加すると居心地の悪い思いをすることになる。

## 2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

### (1) 洗濯

市内には数多くのクリーニング店があり2、3日で仕上がる。ドライクリーニングが主である。スーツやYシャツ類はある程度満足な仕上がりが期待できるが、和服やシルクなどの高級品やデリケートなものをクリーニングに出すのは避けたほうがよい。

電気洗濯機、アイロン、アイロン台、洗剤は容易に入手できる。また、一般に家具付きの住宅では全自動式の電気洗濯機が備わっている場合が多い。

女性が着用するアバヤはアバヤシャンプーという専用洗剤でつけおき洗いを自宅でするのが一般的。アバヤシャンプーは、おしゃれ着用洗剤としても使える。

主なクリーニング店は以下のとおり。

- ・ シバホテル内のクリーニング店
- ・ Al-taif Laundry (アッタイフ)



アルズベイリ通り、ハッダ通り、アルジェリア通りのリビアンセンター内等支店が豊富

- ・ White & Bright (サナア各地区に数店舗あり)

### (2) 仕立て、修繕

街中に多くテイラーが店を開いており仕事は粗いが安価である。服地は専門店で購入し、仕立て店に持ち込むことになる。女性は結婚式用ドレスを好みの生地で作ってもらうことも多い。

## (3)保管

湿度が低く乾燥しているため、衣料品の保管には特に問題はない。

**2-4 美容院、理髪店**

市内のいたるところに見受けられる。一般にカミソリの刃はディスポーザブルなものが使用されているが、なかにはできるだけ替えないで済まそうとする場合もあるので、必ず取り替えるよう注文したほうがよい。アラビア語ができなくてもポディランゲージで理解してくれることが多い。好みの髪形などを言葉で伝えるのは困難だが、写真などを示して注文するとスムーズである。

美容院はフィリピン人の美容師がいるところは何ヶ所もあり、在留邦人が利用することもあるが技術、サービスともにあまり期待できない。

主な美容院、理髪店は以下のとおり。



- ・ MBC (理髪店:エムビーシー)
- ・ Lady's Center(美容院:レディースセンター)

**3. チップ****3-1 チップ事情**

## (1)習慣の有無

チップの習慣はないものの、路上で洗車を頼んだり、スーパーや市場で荷物を運んでもらったり便宜を図ってもらった場合に、100YR程度の小銭を渡す。

## (2)各種サービスに対するチップ

なし

**4. 食生活****4-1 外食**

## (1)一般事情

ハッダ通りには新しいレストランが次々とオープンしていて外国人好みの味を売りにしているところも出てきたが比較的料金が高めである。ハッダにはピザ屋(イタリア料理店ではない)、インド料理、タイ料理、トルコ料理、アラブ料理、中国料理、韓国料理の店などがある。ファーストフードチェーンは、サバイーン公園にケンタッキーフライドチキン、ピザハット、サーティーワンアイスクリームがある。

## (2)飲食店

主なレストランは以下のとおりである。



- ・ 北京菜館 (中国)
- ・ Zijing (中国)
- ・ Koreana Restaurant (韓国)
- ・ Thai Restaurant(タイ)
- ・ Zorba Café(ギリシャ)

- ・ Pizzaiola (ピザ)
- ・ The Coffee Trader(カフェ)
- ・ Caramel(カフェ)
- ・ Mocha Bun Café(カフェ)
- ・ Dar Fez(モロッコ)
- ・ Damscus Gate(シリア)
- ・ Mumbai Darbar(インド)
- ・ Al-Manqal Restaurant(レバノン)
- ・ Greenland(イエメン)
- ・ Al-Hamra(イエメン)
- ・ Al-Fakher Restaurant(イエメン)
- ・ Shaibani(イエメン)

## 4-2 食料

### (1) 一般事情

野菜・果物は年間を通じて季節ごとのものが安価に手に入る。その他加工食品など輸入品が多く出回っている。そのため、一旦在庫がなくなるとその後数ヶ月入手できないなど、安定して入手することが難しいものが多い。

### (2) 主な食品の出回り状況

#### < 野菜 >

年間を通してジャガイモ、ニンジン、タマネギ、レタス、キャベツ、ホウレンソウ、長ネギ、トマト、キュウリ、ピーマン、ズッキーニ、ニラ、香菜などが入手できる。外国人がよく行くスーパーマーケットでは太い大根、白菜、青梗菜が出回ることがある。ごぼう、キノコ類は入手できないが大抵の野菜は手に入る。

#### < 魚介類 >

1月から3月にかけて海老、渡り蟹が豊富に出回る。タイ、アジ、太刀魚、マグロ、平目、サバ、イワシ、サメ等は年間を通して入手できるが特に夏場は鮮度のよいものがない場合もある。時折イカ、シャコも出回る。マグロは刺身で食べることもできる。購入した際、ウロコ取り、2枚おろしなどの処理は無料でしてくれる。最近では、地元業者等による、料理しやすい状態(切り身等)になった冷凍の海産物も充実してきている。

#### < 果物 >

国内産の旬の果物として、夏はスイカ、メロン、イチジク、グアバ、マンゴ、パパイヤ、サボテンの実、ざくろ等が出回り種類は豊富、秋には桃、ブドウ、リンゴが旬を迎える。年間を通じて、柑橘類、キウイ、洋ナシなどの輸入果物がある。

#### < 米 >

インディカ種が主流。ジャポニカ種はオーストラリア産、エジプト産のものが入手できる。虫が入っていることもあるので、買う際には注意する必要がある。また、

エジプト産は石が混入していることがあり洗米の際取り除く必要はあるが味はよい。

#### < 飲料水 >

ミネラルウォーターは、国内産は750MLのペットボトル入りが主流で、1.5Lボトルは輸入品しかない。国内、輸入品ともに種類は豊富。炭酸ガス入りはペリエのみ。その他、浄水(ミネラルウォーターより安価)も雑貨屋で手に入る。

#### < その他 >

酒類の販売が禁止されているため、国内での購入は不可。外国の免税店等で購入してくるとよい(一人当たり750MLを2本まで持ち込み可)。

### (3) 食料の入手

市内に数か所あるスーパーマーケットでほとんどの買い物が可能。新鮮な魚、肉、野菜、果物、卵を入手したい場合はスークと呼ばれる市場がよい。なお、日本食品や調味料を入手することはできないため、赴任時に多めに持参すると重宝する。

日本人がよく利用する市場、スーパーマーケットは以下のとおりである。

#### < 市場 >

- ・ スーク ガー(魚、肉、野菜、果物、卵、乾物等幅広く手に入る市場:アルズベイリ通り共和国病院の裏手)
- ・ スーク ブレイリー(魚市場:ハッダ通りからタハリール行きのバスで通過する)

#### < スーパーマーケット >

西欧式のスーパーマーケットが増えており、買い物がしやすい。



- ・ Shumeila Hari Superstore (シュメイラ・ハリ)
- ・ Jandoul Supermarket(ジャンドゥール)
- ・ Al Huda Supermarket(アルホダ)
- ・ Fardous(ファルドゥース)
- ・ Happy Land(ハッピーランド)

## 4-3 食器、調理器具

### (1) 食器、調理器具などの入手

中国製、EU製、湾岸製のものが容易に入手でき、種類も豊富。食器、調理器具ともに外国人がよく利用するスーパーマーケットで購入できる。鍋、フライパン、西洋式の食器類も手に入る。電気炊飯器も購入可だが、高地のため圧力鍋で炊くとよい。圧力鍋も購入できる。

台所用の洗剤や小物なども、特殊なもの以外は購入することができる。殺虫スプレー、ネズミ捕り、「ゴキブリホイホイ」に類似した製品や、電気蚊取り器もある。

<ショッピングセンター>



・Libyan Center (リビアンセンター)

・Yemen Mall

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

電圧は220Vで、変圧器、変換プラグは日本から持参しなくても容易に入手できる。和食器、箸、しゃもじ、よく切れる包丁、おろし金等和食関連のものは入手できないので必要に応じて持参するとよい。

## 5. 生活用品の購入



### 5-1 家電製品

たいいていの電化製品は容易に購入することができる。調理用の電化製品は、ヨーロッパ製、中国製が豊富にある。前項のスーパーマーケットの他、ハッダ通りの電気店で購入することができる。

### 5-2 家具

輸家具(中国製、マレーシア製等)を扱う大規模店が増えている。

ハッダ通りに品揃え豊富な家具店が多い。

### 5-3 日用品、雑貨

スーパーマーケットに行けばたいいていのものは手に入る。国内製は限られており、サウジアラビアやアラブ首長国連邦からの輸入品が大半を占めるため、値段は高め。中国製家庭雑貨は豊富(日本の100円均一ショップと同等あるいはそれ以下の質)。洗剤、シャンプー、せっけんなど種類は多く、EUやアメリカのメーカーの製品が主流だが、日本のように肌にやさしいものやエコロジカルなものは少ないので、肌の弱い人は日本から持参するとよい。生理用品の品質は日本に比べると劣るものの種類は豊富で使用に耐えるレベル。文具に関しては輸入品が多く出回り品質にこだわらなければ日本から持参する必要はない。ポケットティッシュはあるが、ウェットティッシュはない。

### 5-4 工具、素材

手工具が大抵のものが入手可能である。ドライバー、ノコギリ、カンナ、ノミ類、水回りの修理等に必要の手工具、小型電動工具、塗装用具はひとつとおり揃う。電圧は220V用である。

ネジ、釘類は豊富。小型店ではグラム売りされている。

蝶番、ドア鍵、金物類は工具店で入手できる。

塗料に関しても、油性ペイント、スプレー缶なども売られている。工具店はリングロード沿いに多い。

## 6. 金融機関



Yellow Page

### 6-1 金融機関

#### (1) 銀行

よく利用されている銀行は次のとおりである。

- ・International Bank of Yemen
- ・CAC Bank
- ・CALYON Bank

#### (2) 口座の開設と閉鎖

口座開設にはパスポート写し、滞在ビザ写し、証明写真2枚が必要であるが、比較的容易に開設できる。口座の種類は、イエメンYR、米ドルがある。口座閉鎖も窓口へ行き手続きをすれば問題ない。

#### (3) 小切手

現・預金引き出しに一般的に用いられる。申請から2,3日で発行してくれ、発行手数料は5ドル程度。

#### (4) 換金方法

一般的に市内の両替商より銀行のほうがレートはややよい。外貨から現地通貨、現地通貨から外貨への両替は、銀行で行うか「EXCHANGE」という看板の出ている両替商へ行く。銀行の場合、レートは毎日変動するが両替商の場合、交渉の余地がある。

両替商は市中に多くあり、どこの両替商でもユーロ、米ドル、他のアラブ諸国の通貨は両替できる。日本円は交換できないことが多く、できても交換レートは概してよくないので、米ドルを持参するとよい。

T/Cは市内の特定銀行でのみ両替可能であるが手続きが煩雑で利用は一般的ではない。

輸入品を扱う商店では現地通貨のほか米ドルを受け付けるところもある。

International Bank of YemenのATMでは米ドル・現地通貨預金口座からその日のレートで現地通貨を引き出すことができ便利である

### 6-2 クレジットカード

クレジットカードは、4星以上のホテル、航空会社等でVISA、Master Cardの利用が可能なおところが多い。日常の買い物ではクレジットカードの利用は困難。

サヌア市内はATMの数が比較的多く、VISA、Master Card、Citibankカードでの現地通貨引き出しも可能である。

## 7. 交通事情



### 7-1 交通手段

#### (1) 一般事情

主要都市間を結ぶ交通は、長距離バス、乗り合いタクシーが運行している。また主要都市へは航空機が利用できるが、タイズ線は欠航が多い。

### (2) 空港から市内への移動

使い勝手がよいのはタクシーである。公共バスも空港近くから出ているが乗り換えがあり慣れていないと使えない。メーター制のラーハタクシー(車体全体が黄色い)は、空港から市内まで一律2000YR。一般のタクシーは交渉によるが、1000～2000YR。

### (3) 自家用車を利用する場合

交通ルールは皆無に等しく、交通事故が多発しており注意を要する。また、道路は舗装状態が悪いため陥没や凹凸があるか、舗装されていないことが多く、路上に故障車や障害物なども多いので注意が必要。また、前を走っている車の急ブレーキ、逆走には特に注意を要する。

中心部は終日渋滞しており、強引な割り込み、軽い接触は当たり前である。信号機はあるものの機能していないこともあるが、各交差点には交通警察が常駐している。現地で購入する場合、トヨタランドクルーザーは新車40,000ドル・中古25,000ドル、スズキ4WDは新車20,000～25,000ドル・中古10,000～15,000ドル程度。

### (4) レンタカーなどを利用する場合

レンタカーは、市内オフィス、主要ホテル、旅行代理店、空港で申し込める。主なレンタカー会社は以下のとおり。



・Budget(バジェット)

・Hertz(ハーツ)

### (5) 地図

日常生活に役立つ地図はThe Essential Guide To Sanaa(地図付き)が便利。バス路線図は売られていない。イエメン全土、各州の大きな地図は地理院、文房具店、本屋で購入できる。

## 7-2 交通事故、盗難

### (1) 対処方法

事故を起こした場合は、最寄りの警察に通報しなければならない。その際、過失がどちらにあるかは目撃者の証言で決まることが多いため、目撃者の確保が重要である。お金を払って自分に有利な証言をさせる場合も多く注意が必要。人身事故の場合は被害者を救急病院へ移送する。当事者間の示談は言葉の問題もあり避けたほうが無難である。事故の場合は、必ず警察の事故証明を取り付けてから保険会社に連絡し、事後処理を行うこと。

軽い接触事故の場合、事故処理や補償を行わないばかりか、双方あまり気にしない場合がほとんど。

### (2) 救急病院

中小規模の私立病院では緊急処置室を備えている。救急車は公共サービスではなく各病院が配置しているため、病院に直接連絡して現場に来てもらう必要

がある。また、救急車利用料が発生する。

### (3) 車両の盗難、車上荒らし

一般に市民は警報装置付きの車を使っているが、あまり効果はない。車上荒らしを防ぐためには、車から離れる際、車内にバッグやものを置かないことが重要である。車両そのものではなく部品の盗難が度々発生している(特にタイヤ)。

## 7-3 交通違反

### (1) 交通法規

ないに等しい。唯一あるとすれば、交差点では右折車両専用レーンがあり信号機に関係なく常に右折が可能。交通警察が交差点に立っているがマナー違反の車両に対する法的効力は実質的にはない。

### (2) 罰金、罰則

駐車禁止箇所に駐車するとレッカー移動されることがあり、その場合交通警察に出向き車両を引き取り、罰金を支払う必要がある。罰金の金額は、2500YR程度とされるがそれ以上を要求されることがほとんどで交渉次第となる。

## 7-4 車の修理

### (1) 部品

正規部品は正規代理店でも取り寄せになることがあり、高額かつ時間がかかることが多い。

### (2) 修理工場

市内各所にあるが、技術的に格差がある。部品を中古品や非正規品と替えられることがあるため、信頼できる店を選ぶか、信頼のおける知人に頼んで作業に同席してもらうなど監視をつけたほうがよい。

## 8. 通信



### 8-1 電話

#### (1) 一般事情

公衆電話は設置されておらずその代わりに市内各所に電話屋があり国内・国際電話のほか、携帯電話のプリペイドカードの販売、ファックス送信のサービスもある。

#### (2) 国内電話

局番はサヌア01、アデン02、サイズ04

#### (3) 国際電話

固定電話の場合、国営のTeleYemenに出向きデポジットを(15000YR程度)支払い開設する必要がある。デポジットを超えて通話すると料金が支払われるまで利用停止になる。

#### (4) 携帯電話

国内の携帯電話会社はSabafone社、MTN社(旧SpaceTel)、国営のYemen Mobile社の他、WAI(Y)社がサービスを開始した。どの会社もカード式携帯電話と、基本料金を払って加入するタイプがある。いずれも専用SIMカードを購入する必要がありその際身分証明書の提示が必要で、買ったその日から利用できる。プリペイドカードは500YR～2200YRまであり、雑貨屋、電話屋で買うことができる。カードが切れたらまた新しいものを買ってチャージし、同じ番号のまま使い続けることができる。ソコトラ島、カマラン島、アデン市外からタイズ市外までの移動経路(ラヘジ州幹線道路)等、国営のYemen Mobile社しか通じない場所がある。

### 8-2 電信

#### (1) ファクシミリ

市内の電話屋、中級以上のホテル、中央郵便局には通常ファックス機があり、海外にも通信可能である。

#### (2) インターネット

国営のYemenNet社が独占しており、ダイヤルアップ方式、ADSL方式(最速で1,024kbs)が利用できる。ADSL方式の場合、初期費用としてモデム代、登録料として100\$程度が必要。個人使用で512kbsの場合、1ヶ月の利用料は120時間制限5800YRで、毎月あるいは2ヶ月の前払いをする。居住する地区により管轄が異なり、最寄りの支店に出向いて現金払いする必要がある。2ヶ月前払いの場合、誤って1ヶ月払いと登録されることが多いので注意が必要。支払いを一日でも遅れるあるいは制限時間をオーバーすると即日利用できなくなる。

### 8-3 郵便

#### (1) 一般事情

郵便配達制度はないため、郵便を受け取るには最寄りの郵便局で私書箱を開設する必要がある。私書箱利用料は年間1300YR程度。日本からイエメンに送られた郵便・小包はほぼ100%到着するが、イエメンから日本に送った郵便(特にハガキ)は届かないことが多い。タハリール広場の中央郵便局で出すほうが届く確率が高い。通常、輸送に要する日数は次のとおりである(日本からイエメンへ送った場合)。

航空郵便 : 7日～10日

航空小包 : 7日～14日(税関を通る場合は異なる)

国際宅配サービス : 5日～7日(同上)

#### (2) 課税

日用雑貨や食品には普通関税はかからない。日本からイエメンに小包を送る場合は引き取り手数料100YRがかかる。

## (3) 国際宅配サービス

ARAMEX社、DHL社、EMS社、TNT社等ある。ARAMEX社、DHL社は比較的信頼できる。



- ・ARAMEX(アラメックス)
- ・DHL(ディーエイチエル)

## 9. コンピューター



## 9-1 ハード、ソフト

## (1) 調達の方法

パソコンは各種メーカー製品が容易に入手できる。Microsoft XP.Office等のソフトは基本的にコピー製品がインストールされるが、最近OEM版がインストールされたPCが入手できるようになった。サヌアの通称コンピューター通り(正式名称モガディシオ通り)ではコピー製品を含めパソコン関連商品が豊富に販売されている。

Macintoshについてはシェアが少なく取扱店は少ないが、購入は可能である。

## (2) 使用の際の注意

スタビライザーはなくてもパソコンの使用は可能だが、電圧変動による故障が起こり得るので、心配な場合は持参したほうが無難である。

## (3) 修理

上述のパソコン通りの販売店で修理を依頼できるが、修理技術は低くきちんと修理できることは稀。

主なコンピューター会社は以下のとおり。



- ・Al-Khaleel for Technology & Computer(アルハリール)
- ・NET Technology(ネットテクノロジー)
- ・Al-Falak(アル・ファラク)

## 10. 職場環境、勤務条件



## 10-1 職場環境、勤務条件

## (1) 就業時間

政府機関の就業時間は、通常8:30から13:00くらいまでである。出勤はバラバラで勤務時間中に遅めの朝食をゆっくり摂ることが多い。

## (2) 有給休暇

有給は年間30日間程度

## (3) 通勤事情

自家用車で通勤するか、タクシーや公共バスを利用する。自家用車を持たない場合、特定のタクシー運転手と契約を結び送迎をしてもらうことも可能。

## 11. 出入国手続き



### 11-1 入国

#### (1) 空港施設概要

サヌア国際空港は、到着ロビーと出発ロビーが同じ建物にあり、それぞれ入り口は1ヶ所のため迷うことはない。空港内にはレンタカー会社、両替所、雑誌スタンド、カフェテリア、ATMがある。出国ターミナルには一応免税店がありタバコ、香水、民芸品が多少陳列されている程度。

#### (2) 入国手続き書類

機内で渡される入国カード(青色)に必要事項を記入し旅券とあわせてイミグレーションに提出する。

#### (3) 入国審査

ビザは2010年から、空港で入国時に取得することができなくなったため、事前に入手する必要がある。入国ビザは通常、1ヶ月間有効なものが発行されるが、2週間以上滞在する際は、別途警察への登録が必要となるので注意が必要。

#### (4) 税関検査

大量の商品を持ち込む場合以外スムーズに通過できる。酒類は国内での販売が禁止されていることから、大量の酒類を持ち込む場合は止められることがあるものの、在留邦人の間で没収されたケースは今のところない

#### (5) 空港内での留意点

入国の際、イミグレーション通過後荷物を引き取ることになる。引取りレーンは2ヶ所のみで、積載能力が限られているため一周まわると係員の手で床に落とされるので、引取りの際はレーン上のみならず床もチェックすること。エミレーツ航空の冬季スケジュールで関西空港から到着する場合、ドバイでの乗り継ぎ時間が短い場合荷物間に合わずロスバゲッジになる可能性が高い。預け荷物受け取り所の担当者にクレームすると次の便で到着する。短期滞在者の場合、空港のエミレーツ航空オフィスにクレーム控を持参すると補償金約50ドルが支払われる。

#### (6) 出迎え

該当情報なし。

#### (7) 空港からの主な交通手段

メータータクシー(ラーハ)は市内まで一律2000YRで行ってくれるため便利。一般のタクシーは市内まで交渉次第で1000~2000YR。空港バスはない。

### 11-2 出国

#### (1) 出国時の概要

長期滞在者は市内のイミグレーションオフィスで出入国ビザを事前に取得する必要がある。

#### (2) リコンファーム

エミレーツ航空は基本的に必要ないとされるが、その他(特にイエメニア航空)

は満席の場合リコンファームをしないとキャンセルされることがあるので必ず各航空会社のオフィスに出向き、行うこと。

### (3) チェックイン

空港チェックインはフライト出発時間の2時間前には行うことが望ましい。

### (4) 空港利用税

通常航空券に含まれている。

### (5) その他の留意点

出国時に、出国審査前にある出国カード(ピンク色)に記入し提出する必要がある。

## 11-3 帰国手続き

### (1) 帰国時に必要な事務手続き

銀行口座閉鎖、インターネットプロバイダー解約等。

### (2) 家財道具の処分

各地の中央郵便局から航空便または船便で発送するか、輸送会社に依頼する。輸送会社を利用する場合在留邦人はYampac社を利用する人が多い。



・Yempac社

・M & M Cargo社

### (3) 住宅の明け渡し

それぞれの契約内容によるが、通常、1か月前までに家主に契約の打ち切りを通知する必要がある。家主にデポジットを預けている場合は、返却交渉をしなければならない。また、壁の塗り替え費用、家具の原状回復に係る費用、庭木の手入れ代等予想外の請求をされることがあり、注意が必要。

### (4) 外貨持ち出し規制

外貨の持ち出し制限はない。

## 12. 治安、 緊急時の心得

### 12-1 テロ、暴動、クーデターなど

#### (1) 一般事情

テロ事件等、不測の事態に巻き込まれないよう、主要欧米関連施設、イエメン政府・軍関係施設及び外国人が多数集まるような場所への出入りを最小限にするなど、十分留意する必要がある。最近発生した事件としては首都サヌアでは、2008年に入り米国大使館職員や欧米系石油関係企業社員などが居住する集合住宅に迫撃砲が撃ち込まれる事件、欧米系石油会社に対する爆破事件、イタリア大使館近隣の税関庁舎に対する爆破事件などが発生している。また、ハドラマウト州では、2008年1月に、観光客が訪れるドアン渓谷において、ベルギー人旅行者を狙った銃撃事件が発生しベルギー人等4人が死亡する事件が発生した。2008年5月にはマーリブで日本人観光客2名が部族民に誘拐される事件

が起き、翌日未明には無事解放された。2008年12月に、サヌア市郊外でドイツ人3名が部族民に誘拐され5日後に解放された。2009年3月にはハドラマウト州シバーム遺跡で韓国人旅行者を狙った自爆テロが発生、5人が死亡、3日後にはサヌア市空港道路で韓国代表団を狙った自爆テロが発生した。2009年3月にサヌア市からタイズに向かう道中援助関係者のオランダ人夫妻が部族民に誘拐され約2週間拘束された後解放。2009年11月には我が国無償資金協力関係の邦人技師とイエメン人ドライバーの2名がサナア州アルハブ郡のプロジェクト現場近くで部族民に誘拐された(8日後に解放された)。2010年4月にはサナア市内で英国大使を狙った自爆テロが発生している。またイエメン南部(特にラヘジ、アビヤン、ダーラ、シャブワ州)では、南部分離運動、アラビア半島のアルカイダによるイエメン政府治安関係機関に対する攻撃が頻発している。2010年7月にはアデン市内においても治安機関に対する襲撃事件が発生している。

## (2) 対処法

非常の際、外出や移動が困難になることが予測される。日頃から食料、飲料水、医薬品、燃料等の非常用物資を備蓄しておくこと。

## 12-2 強盗、盗難

### (1) 一般的治安状況

一般犯罪は少ないものの、油断は禁物。常日頃から緊張感を持っていることが重要である。日本人に対する凶悪犯罪はまだ見られないが、次のような被害が報告されている。

- ・ ATMで現金を引き出したところをつけられ人通りの少ないところでぶつかった振りをして現金を抜き取られた
- ・ 職場で鞆から目を離した隙に財布や携帯電話を盗まれた
- ・ 夜間単独で歩きながら携帯で話していたところ、背後から乗用車が近寄り持っていたビデオカメラをひったくられた
- ・ 路上に止めていた自家用車からタイヤが盗られたことに出勤時に気付いた
- ・ 路上で後ろから走ってきたバイクに鞆をひったくられた

### (2) 住宅の防犯対策

人通りの少なく孤立したエリアは日中住人が不在の間に空き巣に入られるケースがあるため、警備員の配置を検討する。窓に鉄格子を設置するほか、パソコンにはセキュリティワイヤーロックを掛けること。

### (3) 市中での防犯対策

- ・ 女性の日没後の単独の外出は避ける
- ・ ダッパーブ(公共バス)は20時以降、女性の単独利用は避ける
- ・ 徒歩で移動する際は、鞆を歩道側に持つ
- ・ 目立つ格好をしない
- ・ カメラ等貴重品をおおっぴらに見せない

## (4)注意すべき場所、危険地域

混み合った市場、バス乗り場等ではスリ、痴漢に気をつけること。

## (5)被害時の心得

無抵抗に徹する。

**12-3 火災、風水害、地震**

## (1)一般的災害発生状況

2006年に崖崩れでサヌア郊外コーカバンの村が被害を受けた他、2008年にハドラマウト州の洪水で大きな被害がでた。また雨期には一度に大量の降雨があり、排水設備が整備されていないため、道路が短時間で冠水し事故が発生している。山岳地域では雨期には土砂崩れ、道路の陥没等が発生し幹線道路が遮断される場合もある(2010年の雨期にはサヌア市内も含め洪水による死亡者がでた)。

## (2)防災対策

イエメンの住宅は石造りのため住宅火災の燃え広がり被害は少ない。

## (3)被災時の心得

該当情報なし。

**12-4 緊急連絡先電話番号**

- ・ 日本大使館 : (967) 1 - 448006 / 448117
- ・ 警察 : 199
- ・ 消防 : 179
- ・ 電力会社 : 01 - 406503 ~ 3
- ・ 水道局 : 171
- ・ 交通事故 : 194
- ・ 番号案内 : 118
- ・ 救急車 : 各病院に依頼

**Yemen German Hospital** (総合病院) 電話 01-418 000

サヌア ハッダ通りと 60m通りの交差点

顧問医 Dr. Abdulillah Al-Harazi 携帯 712006149, 777116909

**Saudi German Hospital** (総合病院) 電話 01-313 333

サヌア ハサバ 空港通り

外来担当 Dr. Saleem Al-Adhroal 携帯番号 734 200 033

**University of Science & Technology Hospital** (総合病院)

電話 01-471 122

サヌア 60m通り

VIP Customer 窓口 Mr.Kamal 携帯番号 777 101 301

## 13. 社交

### 13-1 風俗習慣

慣習上、社交の場でも男女の区別がはっきりしている。男性はイエメン人女性に握手を求めたり、興味本位に話しかけたりすることは避ける。外国人女性がイエメン人男性に握手を求めることも嫌がられる場合があるため、相手が求めてきた場合のみ応じるとよい。女性を無断で写真撮影すると大きなトラブルになるケースがあるので注意が必要。

### 13-2 パーティーでの留意点

男女同席のパーティーに参加するイエメン人女性は比較的非保守的な考えを持っていることが多い。結婚式に招待された場合、男女別会場で開始時間、終了時間共にずれることがある。女性会場は男性立ち入り厳禁のため、女性は派手で露出度の高い衣装で着飾って参加する。招待された場合は地味な格好は馴染まないためできる限りおしゃれをしていくとよい。

### 13-3 来客時の留意点

来客の保守度によって男女別席にする必要がある。

### 13-4 訪問時の留意点

イエメンでは手土産を持つ習慣は一般的ではないため手ぶらでも問題ない。

### 13-5 禁止されている言動(タブー)

政府やイスラム教を批判する言動。

### 13-6 日本人会

ない。

### 13-7 JICA帰国研修員同窓会

通称YAJA、登録会員数は104名(2010年8月現在)。

### 13-8 現地の人々との交流

イエメン人と会食する場合は、相手がお酒を飲む場合以外はお酒抜きにするなど配慮する必要がある。

イエメンではカート(覚醒作用のある葉っぱ)を噛む習慣があり、昼食後はカートタイムとなる。カートパーティーに誘われることがあるが、基本的にカートは各自で持参する。男女別が基本であり同席することは避ける。最低でも3時間ほど噛み続ける必要があり、慣れない人は口内炎ができたり、胃痛、腹痛になったりする。

## 14. 教育



### 14-1 教育事情

#### (1) 一般事情

教育制度はBasic school 9年、Secondary school 3年、高等教育機関(大学など)3～6年となっている。義務教育はなし。Basic school、Secondary schoolは施設が不足しているために、午前と午後の2部制を採っている場合が多い。

保育園・幼稚園は、首都を中心に設置され始めたばかりである。

#### (2) 日本人学校

なし。

#### (3) 現地校、外国人学校

公立校ではアラビア語で教育が行われている。在留邦人の子弟は英語で教育を行うブリティッシュインターナショナルスクールに通っている。

#### (4) 幼稚園

英語教育を行う私立幼稚園はサヌア市内に数ヶ所ある

### 14-2 教育関係施設

#### (1) 図書館など

なし。

## 15. 家庭の使用人

### 15-1 一般事情

自家用車を持っている日本人のほとんどは、現地運転手を雇用せず自分で運転している。家政婦/夫については、パートタイムで雇用するケースが多い。

使用人の能力や人柄には個人差が大きいため、知人や信用のおける人に紹介してもらうのがよい。ラマダン(断食月)開始前にボーナスとして給与1か月分を支払うことが慣習となっている。

### 15-2 運転手

#### (1) 雇用

知人などに身元のしっかりした人を紹介してもらうとよい。

履歴書や紹介(推薦)状で人物、経歴、語学能力等を確認後、人柄、運転技量、車の維持管理に関する知識などを面談し確かめる。職業運転手ではない人を雇う場合が多いので、できれば実際に運転してもらって技術やマナーを確認したほうがよい。語学については、実際にはある程度の英語ができる人を雇っている場合が多い。

採用する場合、待遇などを取り決めてから3か月程度の試用期間を設けて雇用する。雇用の際は契約書を交わすのが一般的である。契約書の内容はさまざまだが、待遇と条件および要求事項をアラビア語で書いたものを用意したほうがよい。月額給与は200～400ドル程度。

## (2) 運転管理

出勤管理、走行管理、燃料管理などは、運転日誌を設けて運転手が記入することとし、1日の最後に雇用者が署名確認するとよい。

## (3) 日常管理

特になし。

**15-3 家政婦 / 夫**

## (1) 仕事の種類と人数

仕事の種類は特に定めず、料理、皿洗い、洗濯、掃除、子守などすべてを任せる場合と掃除だけなど限定する場合がある。通常は1人雇えば事足りる。

## (2) 雇用

雇用方法は、友人、知人や家主など信頼のおける人から紹介してもらう。英語のできる人を雇用している場合が多い。採用にあたっては給与を含めた待遇や仕事の内容などについてよく話し合っておく必要がある。契約書は交わさない場合がほとんど。給与額はさまざまで、拘束時間、仕事の種類、国籍等で異なり50 \$ から400 \$ 程度。

在留邦人は、パートタイム(例 : 1週間に3日間)で雇用している例がほとんど。また複数世帯で1人の家政婦 / 夫を、勤務が重ならないように調整して雇用している例もある。

## (3) 日常管理

信用の置ける人物であっても双方のために貴重品は施錠して保管すること。

**15-4 庭師、ガードマン**

一般的に一戸建ての賃貸住宅ではない場合、庭師や警備員の雇用はない。一户建ての場合は庭師を雇用し庭を管理するよう家主から依頼されることがある。

**16. メディア****16-1 新聞、雑誌**

## (1) 現地発行の日刊紙

「Al-Sawra」(サウラ紙)、「Al-Jumhoriya」(アルジュムホリーヤ紙)、「Al-Ayyam」(アルアイヤーム紙)などアラビア語新聞のほか、「Yemen Times」、「Yemen Observer」といった英字新聞がある。

## (2) 日本の日刊紙

イエメンでは入手不可。OCS(海外新聞普及(株))を通して日本発行のすべての新聞が入手できる。日本で申し込む。

## (3) 欧米紙 / 誌

種類は少ないが市内のニューススタンドでTIME誌、Newsweek誌等入手でき

ることがある。

(4)日本の雑誌、書籍

イエメンでは入手不可。上記OCSに依頼すれば、日本の雑誌の定期購読が可能。

## 16-2 ラジオ

(1)NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

下記のURLでネット配信されるラジオニュースを聞くことができる。

URL : [http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide\\_j.html](http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html)

## 16-3 テレビ

(1)地上波放送局

国営テレビ(Yemen TV)は2チャンネルあり放送局はサヌアとアデンにある。午後20時のニュースではその日の大統領の動き、政府行事等を知ることができる。

(2)衛星放送、ケーブルテレビなど

受信機とアンテナを購入しセットするだけで数百ある衛星放送が無料で楽しめる。NHKワールドも視聴可能。

## 17. スポーツ、 趣味 語学学習



### 17-1 スポーツ

(1)ゴルフ

イエメン国内にゴルフ場、練習場はない。

(2)テニス、フィットネス

ハッダ地区10月14日通りにテニス場があり、年会費は250\$。非会員は1日1000YRで使用することができる他、イエメン人講師に習うことも出来る(1時間10~15\$)。

ハッダ地区を中心にいくつかジムがあり、月額30~50ドル程度で会員になることができる。女性専用フィットネスセンターもいくつかある。また、ムーベンピックホテルには高級スポーツクラブがあり外国人に人気がある。

(3)その他のスポーツ

プールについては、5星ホテル内やズベイリ通りのPolice Officer's Club(男性専用)で泳ぐことが出来る。

ヘズヤズ地区タイズ通りに乗馬クラブがあり、75ドルで年会員になることができ、会員は30分800YRで乗馬を楽しむことが出来る。非会員は30分1600YR。初心者に対しては基礎から指導してくれる。



- ・10月14日通りテニスコート
- ・乗馬クラブ


## 17-2 趣味

上記スポーツ以外に娯楽はあまりなく、イエメン人は覚醒作用のあるカートを嗜むか、葉タバコ(マダーイン、シーシャ)を自宅やお茶屋で楽しむことが多い。

## 17-3 語学学習

### (1) 語学学習施設

外国人を対象としたアラビア語学校がサヌア市内にいくつかある

-  Center for Arabic Language & Eastern Studies(CALES),University of Science & Technology
- ・Yemen Institute for Arabic Language(YIAL)
- ・British Yemeni Arabic Institute

### (2) 家庭教師

アラビア語の個人教授は上記の学校に申し込み追加料金を支払えば、自宅に来てもらえる(異性の先生は避けたほうが無難)。

## 18. 観光


### 18-1 地方旅行の留意点

曲がりくねった山岳道路が多く酔いやすい人は酔い止めを服用するとよい。

### 18-2 主要観光地・保養地

砂漠の摩天楼といわれる世界遺産「シバーム」のあるハドラマウト州(2009年8月現在業務外渡航禁止)や、港町のアデン州のほか、インド洋のガラパゴスと言われるハドラマウト州ソコトラ島(11月から5月)、ホデイダ州カマラン島(真夏以外)といったところが挙げられる。

### 18-3 旅行代理店

-  Uranus Travel and Tourism
- ・ Al Bazara Travel
- ・ Marib Travel & Tours
- ・ Universal travel
- ・ 4 Seasons Travel

## 19. 私財の輸送、引き取り、購入

### 19-1 家財道具

#### (1) 輸送会社

イエメンから日本に輸送する場合は、現地の会社に見積もりを依頼し、その後手続きを経て送付してもらう。主な輸送会社は次のとおりである。

-  Yempac

・M & M Cargo

(2) 輸入手続き

該当情報なし。

(3) 輸入貨物の受け取り港

海上輸送の場合、ホデイダ港陸揚げ、以降国内陸送となる。航空輸送の場合、ドバイ等経由、サヌア国際空港着となる。

## 19-2 自動車

(1) 一般状況

イエメンでは日本車を含む先進国メーカーの車を購入できるので、あえて輸入する必要はない。

(2) 輸入手続き

日本からの輸入は、中東仕様と異なる上、所要時間、費用、通関手続きに費やす労力を考えると、避けたほうがよい。

(3) 現地での購入

新車の場合は代理店に注文して購入する。中古車は数・種類が豊富で市内のあちこちに展示場がある。

(4) 自動車登録

手続き、車両登録、ナンバープレート取得などの手続きは、購入先ディーラーに問い合わせること。

(5) 免許証取得

短期的には日本の国際免許証が有効だが(1年間有効)、長期滞在の場合はイエメンの運転免許取への切り替え手続きをとることになる。

(6) 保険、税金

車両登録の際に、30ドル程度の登録料を支払う必要があり1年ごと更新する。保険については任意。



・Trust Yemen Insurance & Reinsurance Co.

## Part 3 イエローページ

\*特に記載のない限り、事務所周辺の情報が中心になっています。

## 1. JICA 事務所 (イエメン支所)

名称	JICA Yemen Office	
所在地	House No.10, Street No.27, Off Amman Street, Sana'a (郵便物送付先 P.O.BOX 15087, Sana'a)	
TEL/FAX	TEL (+967-1)448 006 /448 117, FAX(+967-1) 442 435	*イエメン国内からは 01-.....
URL/E-mail	<a href="http://www.jica.go.jp/yemen/english/index.html">http://www.jica.go.jp/yemen/english/index.html</a>	

## 2. 在イエメン日本大使館

所在地	Hadda Area, North of Hadda Water Distillation Factory, Sana'a (P.O.Box 817)
TEL/FAX	TEL (+967-1) 423 700, FAX(+967-1) 417 850, 417 860

## 3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	(+967-1)423 700 イエメン国内からは 01/423 700
警察	199
消防	179
救急車	各病院に依頼 Yemen German Hospital(総合病院) 電話 01/418 000 Saudi German Hospital(総合病院) 電話 01/313 333 University of Science & Technology Hospital(総合病院) 電話 01/471 122

## 4. ホテル

## ■Mercure Sanaa Al Saeed (メルキュールホテル)

サヌア アルズベイリ通り ケントッキー交差点  
TEL (+967)1/212 544 . FAX (+967)1/212487  
URL : <http://www.mercure.com/qb/hotel-3380-mercure-sanaa-al-saeed/index.shtml>  
Master Card, VISA  
E-mail: [mercuresanaa@accoryemen.com](mailto:mercuresanaa@accoryemen.com)

## ■Movenpick Hotel (モーベンピックホテル)

サヌア ベルリン通り イギリス大使館向かい  
TEL (+967)1/546 666 . FAX (+967) 1/546 000  
URL : <http://www.moevenpick-hotels.com>  
料金: シングル 150 ドル、ツイン 200 ドル(税込、朝食別)  
Master Card, VISA  
E-mail: [hotel.sanaa@moevenpick.com](mailto:hotel.sanaa@moevenpick.com)

## ■SheratonHotel (シェラトンホテル)

サヌア ベルリン通り  
TEL (+967)1/237 500 . FAX (+967)1/251 521  
URL : <http://www.starwoodhotels.com/sheraton/index.html>  
料金: シングル 85 ドル(朝食、税込)  
Master Card, VISA  
E-mail: [Reservations.Sanaa.Yemen@sheraton.com](mailto:Reservations.Sanaa.Yemen@sheraton.com)

## ■Sheba Hotel (シバホテル)

サヌア タハリール広場近く アリ・アブドルモグニ通り  
TEL (+967)1/272 372 . FAX (+967)1/274 129  
URL : <http://www.shebahotel.com/>  
料金: シングル 100 ドル(朝食、税込)  
E-mail: [info@ShebaHotel.com](mailto:info@ShebaHotel.com)

## ■Taj Crown Hotel (ロイヤルクラウンホテル)

サヌア バグダッド通り(事務所から)徒歩 15 分  
TEL (+967)1/406 661

## 5. 不動産会社

## ■Al-Suraimi (アルスレイミ)

TEL 01/426 600. 711 776 655. 733 547 390  
FAX 01/426 601

## ■Ahmed Muraisi Real Estate (ムライシ)

TEL 733 802 855

## ■Relax-Inn for Housing

TEL 449 871 FAX 449 872 (担当: Mr. Hadi Almathi, Housing Manager)

## 6. レストラン

## ■北京菜館 (中国)

電話 01/440 302 金曜休 11:00-15:00 及び 18:00-22:00

サヌア ディプロマティック地区 60m通りから一本入る、酒類無し・持込可

味は悪くなく無難、酒類の持ち込みが可能のため重宝する

## ■Zijing (中国)

電話 711405888 年中無休 12:30-15:00 及び 18:30-21:30

サヌア ハッダ地区通り、酒類有り・持ち込み可

要予約、事前に予算を言って注文すると高級中華料理のフルコースが味わえる

## ■Koreana Restaurant (韓国)

電話 01/413 491 金曜休 11:00-15:00 及び 18:30-22:30

サヌア ハッダ地区、イラン通りから一本入る、酒類有り

唯一の韓国料理店、中華料理店に比べ若干高価

## ■Thai Restaurant(タイ)

電話 01/411 249 or 712 095 230 10:30-15:00 及び 17:00-22:30(金曜 17:30-22:00)

サヌア ハッダ地区、ハッダ通りから一本入る、酒類有り・持込可

唯一のタイ料理店、味は悪くない、トムヤムクンはおすすめ

## ■Zorba Café(ギリシャ)

電話 01/428 855 07:00-24:00

サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿い

テラス席あり、ボリュームが多く昼食時には日替わりメニューがある

## ■Pizziola (ピザ)

電話 01/733 666 617 12:00-24:00

サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿い Zorba Café 向かい

ピザがおいしい、冬季は海老を使ったピザがお勧め

## ■Caramel(カフェ)

電話 01/430 975 or 713 463 394 08:00-24:00

サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿い Pizziola 隣

雰囲気がよくコーヒーの味もよい、ケーキもある

## ■Maharaja(インド)

電話 01/431 247 or 733 472 523 12:00-16:00 及び 19:00-23:00

サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿い Pizziola 隣

量は少なく高価、雰囲気・味はよい

## ■Mysore Restaurant (インド)

サヌア ハッダ地区 ハッダ通りからイラン通りの反対側に入ったところ

## ■The Coffee Trader(カフェ)

電話 01/442 615 or 733 381 902 08:30-23:00(金 13:00-23:00)

サヌア ディプロマティック地区、ハッダ通りから一本入る

コーヒーのほかに様々な飲み物やケーキがあり若者が多く集まる、アメリカ人経営、イエメン産モカ種使用

## ■Mokha Bunn Café(カフェ)

サヌア ハッダ地区 イラン通りから一本入る

## ■Dar Fez(モロッコ:高級)

電話 01/546 666 金曜休 12:30-15:30 及び 19:00-22:30

サヌア Movenpick Hotel 内 1 階

味はよい、雰囲気も抜群、酒類は非常に高価、おしゃれしていくとよい

## ■Mumbai Darbar(インド)

電話 01/446 487 12:00-15:45 及び 18:30-22:4

サヌア ディプロマティック地区、バグダッド通り沿い

JICA事務所から徒歩 10 分、安価で味もよくメニューも豊富

## ■Al-Manqal Restaurant(レバノン)

電話 01/207 343 12:30-16:00 及び 19:00-24:00

サヌア ディプロマティック地区、アンマン通り沿い

味、雰囲気ともによいが若干高め、テラス席では水タバコも楽しめる

## ■Hashim(ヨルダン)

英語メニューもあるアラブ料理店。味はそこそこ。サヌア ディプロマティック地区、アルジェリア通り沿い

## ■Green Land(イエメン)

電話 01/248 818

サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿い

イエメン料理の他、ピザやハンバーガーといったファーストフードの人気が高い

## ■Al-Fakher Restaurant(イエメン)

電話 733 666 602 12:30-16:00 及び 19:00-23:00  
サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿い

外国人好みの味付けとアラブ風店内で雰囲気がい

## ■Shaibani(イエメン)

サヌア ハッダ地区、ハッダ通り沿いに4軒ほどある

チェーン店ではないがどの店もメニューは同じ、ザ・イエメン料理を楽しむならここ

## ■Damascus Gate(シリア)

サヌア ハッダ地区、ゼロ通り沿い

## 7.食料品の入手

<市場>

## ■スーク ガー

アルズベイリ通りにある共和国病院の裏手

魚、肉、野菜、果物、卵、乾物等幅広く手に入る市場

日中しか開いておらず、魚を購入する場合は午前 10 時前後がよい

## ■スーク プレイリー

ハッダ通りからタハリール行きのバス、あるいはタクシーで

魚市場、少量だけ購入したい場合は不向き

夜 9 時ころまで開いていて種類が豊富

<スーパーマーケット>

## ■Shumeila Hari Superstore (シュメイラ・ハリ)

ハッダ通り、エミレーツ航空裏手

09:00 ~ 21:00(金曜は 13:00 ~)

鮮魚以外は何でも揃う、2階には衣料品、家電がある

八百屋は木曜の朝に鮮度のよいものが入荷する

## ■Jandoul Supermarket(ジャンドゥール)

ハッダ通りとイラン通りの交差点

電話 01/422 862 08:30 ~ 24:00(金曜は 09:00 ~ 12:00 及び 17:30 ~ 24:00)

鮮魚以外は何でも揃う、日用品の種類が豊富

## ■Al Huda Supermarket(ホダ)

アルズベイリ通り(アルジェリア通りのリビアンセンター内にも支店有り)

08:00 ~ 24:00(金曜は 16:00 ~ 24:00)

鮮魚以外、家電の種類が比較的豊富、大通りに面していて駐車しやすい

## ■Fardous(ファルドゥース)

ハッダ通り、ハッダホテル近く

電話 01/413 418 08:00 ~ 23:00(金曜は 08:00 ~ 12:00 及び 13:00 ~ 23:00)

ハッダ在住外国人に人気

## ■Happy Land(ハッピーランド)

ハッダ通りとリングロードの交差点

電話 01/444 449 09:00 ~ 22:00(金曜は 09:00 ~ 12:00 及び 16:00 ~ 22:00)

2階には衣料品、質のよいベビー用品、おもちゃがある

テナントのベーカリーのクッキーがおいしい

## 8.デパート、ショッピングセンター

## ■Libyan Center (通称リビアンセンター)正式名称は Sana'a Trade Center

アルジェリア通り

11:00 ~ 20:00(金曜は 13:00 ~)

サヌア随一のデパート、衣料品・宝飾など高級店が集まっている

1階にはサーティーワンアイスクリーム、ホダスーパー、クリーニング店がある

○リビアンセンター内 2階 PATCH(チョコレート)電話:01/448 536

## ■Yemen Mall

アルジェリア通り

11:00 ~ 20:00(金曜は 13:00 ~)

リビアンセンターに比べると庶民的な品揃えと価格、1Fにはヨルダン老舗 Zalatimo のアラブ菓子あり

## 9. クリーニング

### ■Al-taif Laundry(アッタイフ)

ズベイル支店 電話 01/217 303 金曜休 08:30 ~ 13:00 及び 16:00 ~ 22:00

リビアンセンター支店 電話 01/448 0119 金曜休 09:00 ~ 12:00 及び 16:00 ~ 21:00

### ■White & Bright

UN 通り本店 電話 01/536123 Fax 01/536124 ゼロ通り支店 電話 01/416170

## 10. 理髪店、美容院

### ■MBC (理髪店: エムビーシー): 男性専用

ハッダ通り

電話: 01/441 027

カット 700Y.R. ~ 100Y.R.

### ■Lady's Center(美容院: レディースセンター): 女性専用

ハッダ地区バイルト通りとゼロ通りの交差点

電話: 01/429 192

カット 1,000Y.R.、予約は当日にするとよい、美容師(フィリピン人)の指名可、フィットネスセンターも併設

## 11. 医療機関

### ■Yemen German Hospital(総合病院)

ハッダ通りと 60m 通りの交差点

電話 01/418 000

### ■Saudi German Hospital(総合病院)

ハサバ地区 空港通り

電話 01/313 333

### ■University of Science & Technology Hospital(総合病院)

60m 通り

電話 01/471 122

### ■Dr. Humaid Dental Clinic(歯科)

ハッダ通り

電話 01/431 690

## 12. 薬局

各病院に併設された薬局を使うとよい

その他、アルズベイル通りの共和国病院前には品揃え豊富な薬局が軒を連ねている

## 13. アバヤ・マクラマ

### ■Waheeb(ワヒーブ)

ジャマール通り、エジプト大使館近く、マルカズ アルアーニシー(Ladies Center)内

電話 01/271 058

おしゃれな女性に人気の店、頻りに新しいデザインのものが入荷する

ジャマール通りはアバヤ界の銀座といったところ、値段は高めだがおしゃれなデザインのものが多い  
他に、アルハイル通りにもアバヤ専門店が多く、ジャマール通りに比べ安価

## 14. 金融機関

### ■International Bank of Yemen

アルズベイル通り本店、60メートル支店、ハッダ支店

電話 01/407 000(アルズベイル通り本店)

国内の主要都市に支店を持つ、女性専用窓口あり

### ■CAC Bank

コンピュータ通り支店、ハッダ支店等

電話 01/537 884(コンピュータ通り支店)

その他、国内の主要都市に多くの支店を持つ

### ■CALYON Bank

アルズベイル通り

電話 01/274 371

仏系銀行、審査が厳しい、3ヶ月に1度口座利用料を支払う必要がある

## 15. レンタカー会社

## ■Budget(バジェット)

ハッダ通り

電話 01/411 727, FAX 01/441 728

## ■Hertz(ハーツ)

60メートル通り

電話 01/440 309, FAX 01/445 979

国内最大手の旅行代理店 Universal Travel が経営している

## 16. 国際宅配サービス

## ■ARAMEX

電話 01/441 024/5/6, FAX 01/441 009

ハッダ通り

## ■DHL

電話 01/441 099, FAX 01/446 094

ハッダ通り

## 17. コンピュータの販売・修理

## ■Al-Khaleel for Technology &amp; Computer

モガディシオ通り(通称コンピュータ通り)近く

電話 01/465 036, 01/408 508, 01/465 037

担当者: Mr. Akram

## ■NET Technology

モガディシオ通り(通称コンピュータ通り)近く

電話 01/467 726

担当者: Mr. Rayyan

## ■Almazan Computer Accessories

モガディシオ通り(通称コンピュータ通り)

電話 01/465 049, 01/212 090

担当者: Mr. Mo'ad

## ■Al-Falak

モガディシオ通り(通称 コンピュータ通り)

電話 01/219470, 219610

担当者: Mr. Frank

## 18. 文房具

## ■MAKTABATI(マクタバティ)

ハッダ通り、アルルワイシャン交差点近く

電話 01/240 419, 01/504 994, FAX 01/504955 金曜休 08:30-13:30 及び 16:00-21:00

狭い店内ながら質のよい品を取り揃えている

## ■Al-Jeel Al-Jadeed(アルジールアルジャディード)

リングロード

電話 01/473940 金曜休 09:00-13:00 及び 16:00-20:30

品揃え豊富で大抵のものは揃うが質の悪い物が多い、2階にはホワイトボードなど大型機器がある

## ■Ashibami Agencies for Stationaries

ハッダ通り

電話 01/429 555 08:30 ~ 13:00 及び 16:00 ~ 21:00(金曜は 16:00 ~ 21:00)

2階はホワイトボードなど大型機器がある、ラッピングサービスがあり他店から持ち込んだ物も包んでくれる

## 19. スポーツ施設

## ■10月14日通りテニスコート

ハッダ地区 10月14日通り

電話 712 458 701(Mr. Sultan)、または 733 859 285(Mr. Foad) 連絡先は変更する可能性あり

コートは予約制、上記に電話し予約する

## ■乗馬クラブ

ヘズヤズ地区タイズ通り

電話 01/692626

初心者でも気軽に行ける、木曜・金曜は外国人の利用が比較的多い

## 20. 語学学校

## ■Center for Arabic Language &amp; Eastern Studies(CALES), University of Science &amp; Technology

オールドサナア内、ショウブ門近く

---

電話 01/292 090 , FAX 01/281 700

ドミトリー併設、家庭教師派遣可

---

■Yemen Institute for Arabic Language(YIAL)

60メートル通り近く、青い建物

電話 01/403 204 , FAX 01/403 208

ドミトリー併設、上記 CALES の弟が経営しており、カリキュラムや教材は CALES と同じ

---

■British Yemeni Arabic Institute

ハッダ地区、イラン通りから一本、韓国料理店向かい

電話 01/417 527 , FAX 01/417 527

イギリス人とイエメン人の夫妻が経営している学校、授業料は高いが質はよい

---

■Sana'a Institute for the Arabic Language

タハリール、サーイラ沿い

電話 01/284 330 , FAX 01/284 329

他の学校に比べリーズナブルな料金、設備とマネジメント面では劣る

---

## 21.旅行代理店

---

■Al Bazara Travel

アルズベイリ通り、ハッダ通りとの交差点近く

電話 01/279 235, 01/286 364 , FAX 01/289 568

各地へのツアーのアレンジ、ドライバーの手配も可能

---

■Marib Travel & Tours

ハッダ通り、ペイルート通りとの交差点近く

電話 01/426 831, 01/426 837 , FAX 01/426 836

エチオピア航空代理店、各地へのツアーのアレンジ、ドライバーの手配、遺体移送、カーゴ

---

■Universal Travel

60メートル通り

電話 01/441 158, 01/441 158 , FAX 01/441 163

国内最大手の旅行代理店、トルコ航空代理店

---

■4 Seasons Travel

リングロード

電話 01/450 500, 01/450 490 , FAX 01/450 494

航空券予約など対応が早い

---

■Uranus Travel and Tourism

Sanaa Trade Center (Libiyan Center) East Tower 6F

電話 01/449 355 FAX 01/449 376

---

## 22.輸送会社

---

■Yampac

ハッダ通りから1本入った Al-Khaima のレストラン近く

電話 01/447 125 08:00 ~ 13:00 及び 16:00 ~ 19:30(金曜は 08:00 ~ 12:00)

---

■M & M Cargo

アンマン通り沿い、アンマン通りとノアクショット通りの交差点近く

電話 01/531 221, 01/521 231 金曜休 08:30 ~ 13:00 及び 16:30 ~ 20:00

---

## 23.保険会社

---

■Trust Yemen Insurance & Reinsurance Co.

ハッダ通り

電話 01/425 007 , FAX 01/412 570